

CO2排出量（スコープ1, 2, 3）の算定の不安を払拭

算定方法チェックコース

～専門会社が提供する動画講座とオンライン相談～

～Creating a better life for people living on the earth tomorrow～

Believe Technology



Believe Technology

“日本発のグローバルリーダーとして、世界の脱炭素化を先導する”

脱炭素のハードルを下げ民主化する

CO2排出量
算定支援

e-ラーニング
講座

セミナー

CO2削減
ソリューション

代表者

渡邊信太郎

私たちが今後豊かに生存していくためには脱炭素に皆で取り組んでいくことが急務です。しかし、脱炭素に取り組むにあたっては様々なハードルが存在しているのが現実です。わたしたちBelieve Technologyは、そうした脱炭素のハードルとなっている部分を、簡単にし、当たり前にし、誰もが取り組めるようにしていく『脱炭素の民主化』をビジョンに、様々なご支援をさせていただきます。

これまでに、プライム上場企業～中小企業まで、業種問わず幅広く排出量算定のご支援をさせていただいて参りました。

また、述べ200社以上を対象に、排出量算定に関するセミナーも開催させていただいております。今後も皆様のご支援をさせていただきながら、脱炭素の民主化、脱炭素を一緒に前進させていきたいと考えています。



こんなお悩みありませんか？



自社で算定をしてみたけど、そもそも算定方法が_____にあるかどうか不安

算定対象範囲に抜けや漏れがないか不安がある

スコープ1, 2, 3の中で、算定方法がよくわからないものがある

お金をあまりかけたくないが、算定方法は_____チェックしてほしい

CDPやTCFD、SBTに対応したいが_____どう算定していいかわからない。

自社の算定に不安がある方向けに、
算定方法のチェックコースをご提供いたします。

コース内容



動画
講座

貴社の算定方法に間違いがないか、
全体像をご確認いただけます。

オンライン
相談

動画講座で解決しなかった内容を中心に、
コンサルタントが直接相談をお受けいた
します。

算定支援
ツール

算定に活用いただける
支援ツール（エクセル）をご提供します。



算定方法の確認をしたい方はぜひご検討ください。

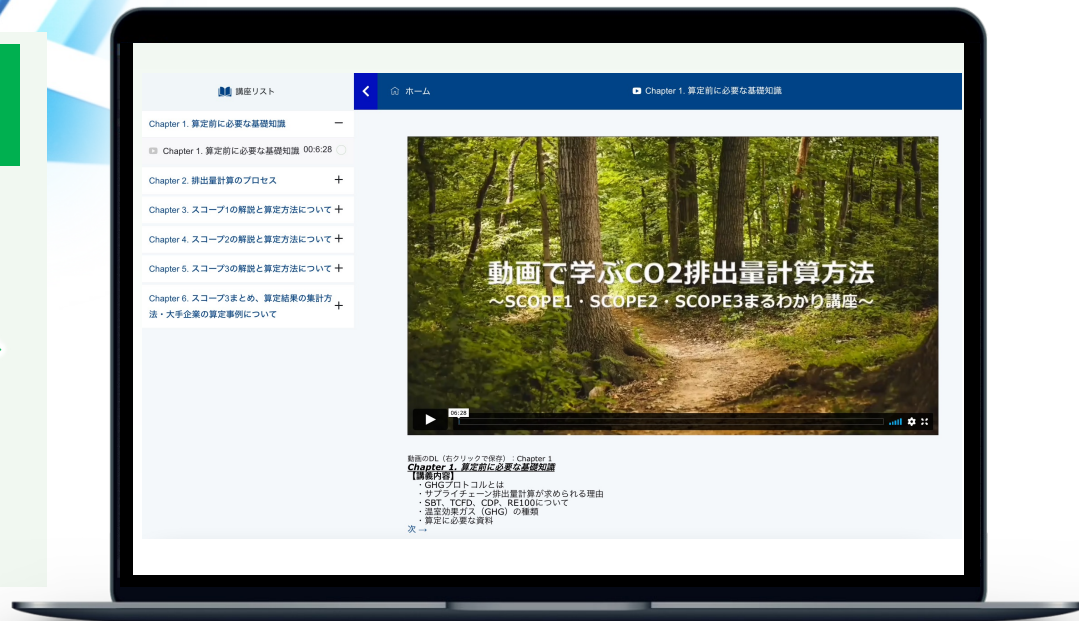
動画講座画面のイメージ

算定の流れをまとめており、自身が行った算定の確認にお使いいただけます。

算定の基礎知識から排出量計算のプロセス、各スコープ・カテゴリの計算方法について、分かりやすくまとめています。

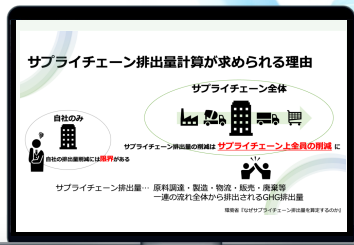
環境省指定のサプライチェーン排出量計算方法、GHGプロトコルでの計算方法のどちらにも対応しております。

SCOPE1, 2プランの方は、スコープ1, 2の算定方法、SCOPE1, 2, 3プランの方はスコープ1~3の算定方法をご確認いただけます。



- ※SCOPE1, 2プラン : 全37分、4つのチャプターに分かれています。
- SCOPE1, 2, 3プラン : 全97分、6つのチャプターに分かれています。

Chapter. 01



算定に必要な基礎知識

算定方法のベースとなっている**GHGプロトコル**の説明や、気候変動に対する各種取り組みの**SBT**、**TCFD**、**CDP**、**RE100**について説明します。また、サプライチェーン排出量計算が求められる理由や温室効果ガスの種類についても解説します。

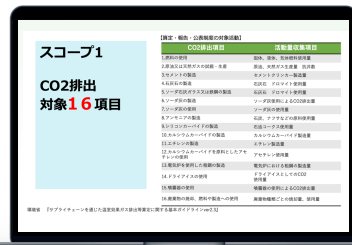
Chapter. 02



排出量計算のプロセス

算定結果のイメージ図を示した後に、**具体的に**どういった手順で算定していくかを解説します。また、排出量計算にあたって**基本となる式**を例題とともに示します。排出量の計算において**重要となる排出原単位データベース**についても種類と特徴を解説します。

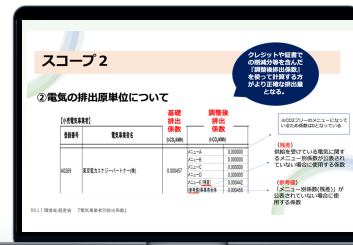
Chapter. 03



スコープ1の解説と算定方法について

スコープ1の概要、対象活動、算定対象範囲について解説します。スコープ1は7つの温室効果ガスが対象となりますが、そのそれぞれにおいて対象となる項目を示します。また、よく該当する活動を計算式と共に解説します。

Chapter. 04



スコープ2の解説と算定方法について

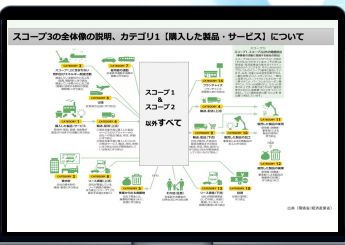
スコープ2の概要、対象活動、算定対象範囲について解説します。対象となる活動を示しながら、**実際の原単位**を使用しながら計算方法を解説します。

動画講座の詳細 (2)

※SCOPE1, 2, 3プランのみ

Believe Technology

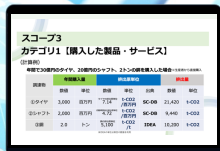
Chapter. 05



スコープ3の解説と算定方法について

このチャプターでは、スコープ3の15のカテゴリについてそれぞれ概要と対象活動、算定対象範囲、躰きやすいポイントなどを解説していきます。

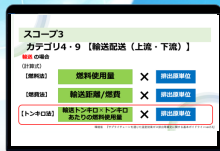
Chapter. 05-1



スコープ3の全体像・カテゴリ1【購入した製品・サービス】

スコープ3の全体像を示した後に、スコープ3の主要な項目の一つである「カテゴリ1: 購入した製品・サービス」について、算定対象範囲と算定方法、集める活動量、計算例題を示します。更に、排出原単位の設定方法や省力化して計算する方法も解説します。

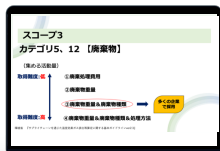
Chapter. 05-2



カテゴリ4【輸送配送(上流)】・カテゴリ9【輸送配送(下流)】

スコープ3の主要な項目の一つである「カテゴリ4、9: 輸送配送」について、算定対象範囲と算定方法、集める活動量、計算式、計算例題(トンキロ法)を示します。また、輸送の詳細が分からない場合のシナリオの設定方法や留意事項についても解説します。

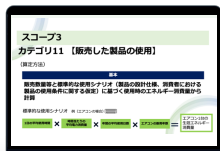
Chapter. 05-3



カテゴリ5【事業活動から出る廃棄物】・カテゴリ12【販売した製品の廃棄】

廃棄に関する排出については、事業者が直接廃棄するものと、消費者が廃棄するものにわかれています。その算定対象範囲や算定方法について解説します。また集めるべき活動量と計算式、計算例題についても示します。

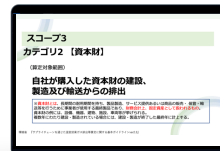
Chapter. 05-4



カテゴリ11【販売した製品の加工】

使用時にエネルギーを使用する製品を販売している事業者においては、主要な項目の一つとなる項目です。算定対象範囲と算定方法、活動量と計算式を示します。また、計算例題も解説します。更に、省力化して計算する方法についても解説します。

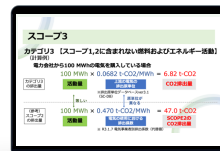
Chapter. 05-5



カテゴリ2【資本財】

固定資産に該当する項目となります。その算定対象範囲と算定方法、活動量等について実際の計算例題を示しながら解説します。また、単位設定の際の留意事項も解説します。

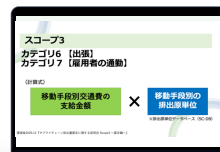
Chapter. 05-6



カテゴリ3【スコープ1, 2に含まれない燃料およびエネルギー活動】

スコープ1, 2に含まれない範囲の燃料・エネルギー関連の排出はカテゴリ3に該当します。その考え方や算定対象の範囲、算定方法について、計算例題を示しながら解説します。

Chapter. 05-7



カテゴリ6【出張】・カテゴリ7【雇用の通勤】

従業員の出張や通勤に関する排出について解説致します。算定対象の範囲、算定方法、活動量、計算式について例題を示しながら解説します。また、テレワークの排出についても解説します。

Chapter. 05-8



カテゴリ10【販売した製品の加工】

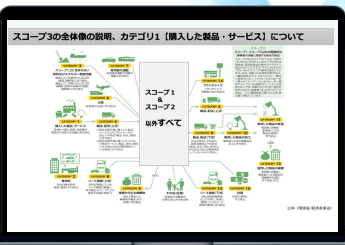
製品販売後に、加工工程を経てから最終製品となるような製品を販売している事業者においては、主要な項目の一つとなりうる項目です。算定対象範囲や算定方法、活動量と計算式を計算例題を示しながら解説します。

動画講座の詳細 (3)

※SCOPE1, 2, 3プランのみ

Believe Technology

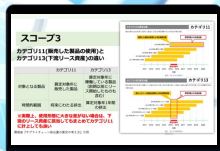
Chapter. 05



SCOPE3の解説と
算定方法について

このチャプターでは、SCOPE3の15のカテゴリについてそれぞれ概要と対象活動、算定対象範囲、躰きやすいポイントなどを解説していきます。

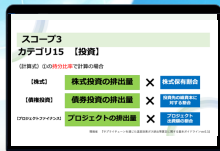
Chapter. 05-9



カテゴリ8【リース資産（上流）】・ カテゴリ13【リース資産（下流）】

SCOPE3では、借りているリース資産、貸しているリース資産についての排出も対象となります。その考え方や、どういった活動が対象となるかについて、解説します。また、リース資産のカテゴリと関連の深い他のSCOPE・カテゴリについても解説します。

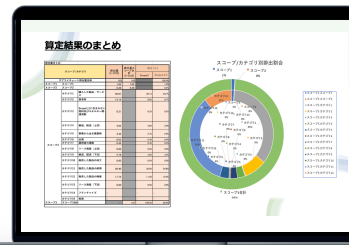
Chapter. 05-10



カテゴリ14【フランチャイズ】・ カテゴリ15【投資】

該当することは比較的小さい項目となりますが、フランチャイズ、投資に関する排出に関して、その考え方と算定方法について解説します。

Chapter. 06



SCOPE3まとめ、
算定結果の集計方法・
大手企業の算定事例について

SCOPE3のまとめと共に、排出量算定結果の集計結果や大手企業の算定事例について示します。また、改めて、CO2の計算、削減を行う意義について解説します。

動画講座で流れをご確認
していただいた後に、解
決しない問題を**オンライ
ン**相談で解決。



動画講座で解決しなかった不安について、
相談をお受けいたします。

自社のスコープ算定方法が正しいか等、**実際に算定に携わっているコンサルタントが、親身に相談をお受けいたします。**（90分間）

相談内容：

- ①算定対象範囲・方法の概念チェック。
- ②算定がわからない部分・カテゴリの算定方法のアドバイス。
- ③その他の質問も柔軟にお受けいたします。

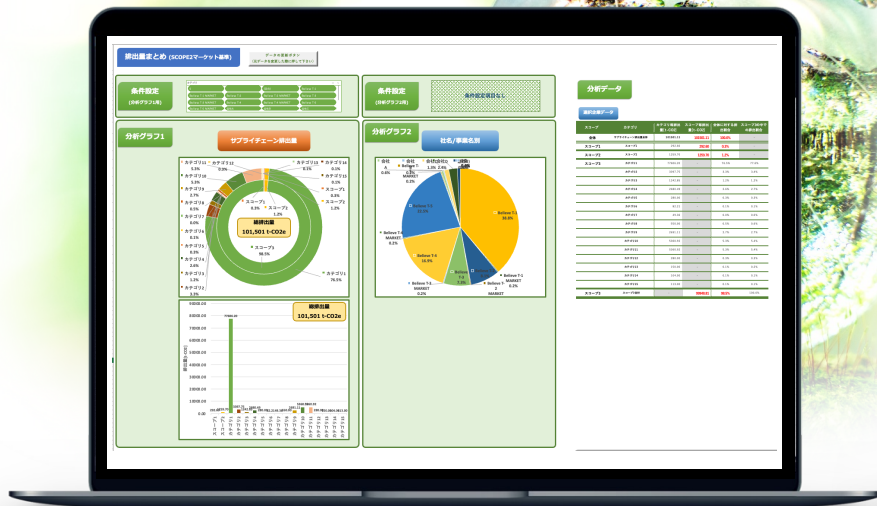
※SCOPE1, 2プランの方はスコープ1, 2の算定方法、
SCOPE1, 2, 3プランの方はスコープ1~3の内容について相談をお受けいたします。

オンライン相談のイメージ



※時間内で解決しなかった場合、1時間単位で追加可能です。（別途費用がかかります。）

弊社が実際に使用しているエクセル算定支援ツールをご提供。
貴社の算定形式と比較していただくことが可能です。



排出量集計

データ入力シートに入力した情報を元に、自動でスコープ排出量が計算され、グラフ・表が表示されます。

データ入力

各スコープ・カテゴリ毎に、入力シートが用意されています。スコープ3の主要カテゴリ(1~7, 9, 12)については、原単位の数値が自動入力される仕様です。

貴社の算定の範囲に応じて、2つのプランからご選択いただけます。

SCOPE1,2が対象

SCOPE1,2,3が対象

SCOPE1,2プラン

SCOPE1,2,3プラン

販売価格 **248,000**円
(税込272,800円)

販売価格 **398,000**円
(税込437,800円)

スコープ1,2動画講座+資料
(37分間)

スコープ1,2動画講座+資料
(37分間)

90分間のオンライン相談
(スコープ1,2)

スコープ3動画講座+資料
(60分間)

算定支援エクセルツール
(スコープ1,2,3)

90分間のオンライン相談
(スコープ1,2+スコープ3)

算定支援エクセルツール
(スコープ1,2,3)

算定の範囲に応じて、プランをご選択ください。
見積書が必要な場合やご質問がある場合は、Tel: 044-400-1852
もしくはinfo@believe-technology.comまでご連絡下さい。

①動画を視聴できるのは、購入した人に限られるのでしょうか？

一動画のライセンス範囲は、自社の方全てになりますので、自社の方でしたらどなたでもご視聴可能です。別会社（グループ会社含む）の方がご視聴になる場合には、会社毎にご購入が必要となります。

②動画の視聴期間に制限はあるのでしょうか？

一動画の視聴期間に制限はございません。動画をダウンロードしてご視聴していただくことも可能ですので、是非ご活用ください。

③90分間のコンサルティングで問題が解決しなかった場合に再度相談ができるのでしょうか？

一別途費用をいただく形とはなりますが、1時間単位で追加のコンサルティングの実施が可能です。お気軽にご相談ください。

④算定支援ツール（エクセル）は自由に編集して使用しても良いのでしょうか？

一可能です。ただし、ツールを使用して、自社・グループ会社・自組織以外の算定を行うことはお控えください。

⑤個別製品のCO2排出量の算定方法のチェックをすることは可能でしょうか？

一こちらは、企業や組織全体の排出量の算定方法についてのサービスとなりますので、個別製品の算定方法の確認はできません(LCAと呼ばれる別の算定方法となります)。

⑥動画で学んだ算定方法は CDP、TCFD、SBTといった国際的イニシアチブでのGHG排出量の報告に活用可能か？

一可能です。本動画講座は環境省のサプライチェーン排出量算定とGHGプロトコルに準拠した算定の方法をご紹介します。双方の算定スキルを学ぶことが可能です。



お問い合わせ

e-Mail : info@believe-technology.com

Tel : 044-400-1852

URL : <https://www.believe-technology.com>

